

日本クリスチャン・アシュラム連盟
Founded by Eli Stanley Jones

春季号



日本アシュラム

Spring 1989

United Christian Ashrams of Japan

66

開 心 ・ 静 聴 ・ 充 満 ・ 献 身 ・ 奉 仕

▼連盟は創始者の祈りによって各地に生れたファミリーの全国的な交わりであって。常に新しい地区(単位)の参加を期待している。

恵みのメッセージ

主の証人たち

東北アシュラム代表理事

芦 名 直 道

「聖霊があなたがたにくだる時、あなたがたは力を受けて、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、さらに地のはてまで、わたしの証人となるであろう(使一八)」

使徒行伝は主の復活の証人の力強い証の記録である。世々の教会は、この証を継承して今日に至っている。私もささやかな者ながら教会の証にふれ主の証人の群れに加えて戴いた。そこで私の場合を少しく話して見たい。私は牧師の家に生まれ、父も母も既に天に召されたが伝道者であった。両親共に神職の家に生まれ、特に、父は若くして自ら神主となった。若い神職の父は積極的に愛国運動を実践した。従ってキリスト教を敵視し、これを退治することを使命として、そのためにキリスト教が大事にする聖書を調べる必要があると考えて読み出した。更に宮城神職会の奨学金を得て、国学院大学に学んだ。そこでチアスになった友人を看病して自分も感染し、死線をさまよった。同室の患者たちが次々と死んで行

く中で自らの死を考え、他方患者たち死と死後について質問されて、答えることが出来ず、宗教家として深く恥じた。しかもそのような中で敵陣を調べるために読んでいた、聖書の言葉が次々に頭に浮ぶ始末だったと言う。父は大学を中退し郷里に帰って学校の教師となり、教会に通い、熱心な求道生活に入り、ついに受洗、伝道に献身した。

父は東北学院英文科に入り、更に神学科に学び牧師となった。そして婦人伝道者一条ふじと結婚した。私がかかる家庭の長男として白石教会で生まれ、そして父の後に従ってアメリカ・韓国を経て甲府の教会に来た。昭和十五年、日本の軍国主義全盛期、私は誇りを持って父の証に従って、伝道者となる決心をした。

私の神学生時代に太平洋戦争が始まり、私は学徒出陣した。父はインドネシアの現地教会の要請により、教団派遣宣教師としてセレベスに赴任する途中、アメリカ軍潜水艦の攻撃を受けて南海に死んだ。私は二三

年間父の証の下で生活出来たことを感謝している。父の死後三〇年を記念して「回心の軌跡」―神官から牧師になった芦名武雄の生涯―を出版して私のささやかな感謝の印とした。

私は命永らえて戦後、神学校に戻り、卒業して秋田の教会に赴任し、やがてアメリカに留学し、帰国してから新庄教会に赴任した。私は依頼されるまま、WCCクリスチャン・ブックスX「エルサレムから始まって」の翻訳をした。これを通してキリスト教の歴史を主の証人たちの足跡、即ち使徒行伝の継承として見ることを選び得て感謝している。

勇敢な主の証人たちはエルサレムから初めて地の果てまで証した。その主流はヨーロッパを教化し、大西洋を渡ってアメリカ大陸を教化し、更に太平洋を渡ってアジアに及ぶ。アジアは言わば主の証人たちに残された最後の活動舞台である。しかも今まで出会ったことのない諸宗教・疑似宗教の勢力の強い所だ。ここに主の証人の真価が問われている。聖霊の助けにより、世界の証人たちの総力を結集して、主のご委託に答えたいものである。



編集人 淵江 淳一
発行人 大石 嗣郎
定価 一部60円 下60円

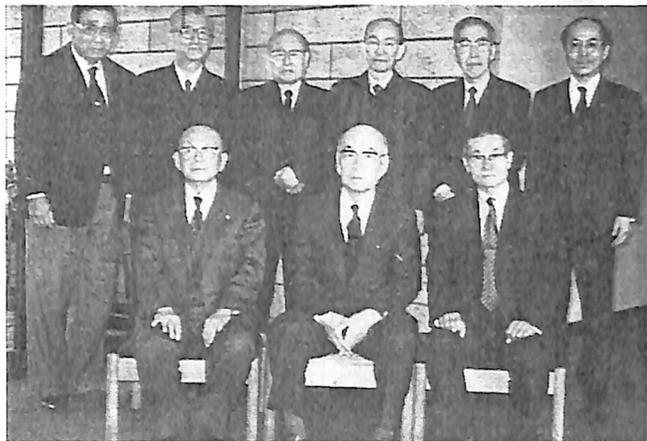
三月七・八日東京にて

第11回連盟全国理事会開かる

規約改正・新理事会を組織

日本クリスチャン・アシラム連盟は理事会を二年毎に開くことになっていたが、諸種の事情により、去る一九八二年以来、未開催のままであったが、その間に各地区に於ても人事の大巾な異動があり、全国的連絡とこの祈祷生活運動の強化推進の必要に迫られ、役員会の英断によって久方ぶりに再開された。

去る三月七日(火)午後二時より各地区代表者六名(二地区欠席)と三役の計九名が、六本木の国際文化会館に集合、午後三時より開会礼拝(司会と「主に在る新人」に就ての奨励、海老沢)に続き、報告会(司会大石)でまず休会中役員会が代行した事業と会計の報告、地区分担金と理事並びに有志の献金が共に多く献げられ、書籍の売上利益も大きな助けとなったことを感謝。各地区代表の報告と予告、(三頁参照)、夕食後に「静聴の時」(司会向山)で(ルカ15章)に学び「福音の時」(奨励声)は行伝一章により聖霊の導きを示され(一頁参照)、晩禱、入浴、就寝、第二日(八日)朝食の後「静聴の時」(司会瀧江)(三段へ)



日本クリスチャン・アシラム連盟
第11回全国理事会出席者(写真説明)
前列右より、山本、海老沢、石神
後列右より、河野、古河、声名
向山、瀧江、大石の各理事
国際文化会館にて

(一段より)ルカ九章28―に「変貌の主」を仰ぎ、続いてファミリーの時(司会大石)で、左の如き主要事項を話合った。

- 一、新規約の審議制定
- 二、二年間の予算
- 三、理事の推薦(四名)と役員互選
- 四、バルナバ・アシラムの加盟
- 五、加盟地区委員会名簿の作製
- 六、季刊紙の紙面利用及び配布
- 七、アシラム聖歌集の出版
- 八、アシラム・パッジの普及
- 九、助言者の養成、選任、派遣
- 十、第八回国際アシラムへの参加
- 十一、第35年記念日本アシラムを
合同でインドのタイタス師を
招き開催すること。

以上協議決定の後「充滿の時」(司会、海老沢)により一同感謝と決意に満たされて閉会。中食後解散した。

◆連盟の新理事会陣容

- 理事長 海老沢宣道(江古田)
 総務 大石 嗣郎(碑文谷)
 書記 瀧江 淳一(祖師谷)
 常任 土山 牧羔(泉北)
 東北代表 声名直道(福島)
 関東代表 向山自助(安行)
 バルナバ 石神 勇(岡谷単立)
 中部代表 玉木 功(東山バプ)
 関西代表 古河 治(香榎園)
 四国代表 河野 修(松山山越)
 九州代表 山本繁夫(門司大里)
 (以上十一名)

『イエスは主である』

(ロマ書十章九節)

アシラムの五大原則

好評・再版出来
海老沢宣道著
「アシラムの原則と実際」

最新刊好評
 スタンレー・ジョーンズ博士の処女作
 忽ち世界各国でベストセラーになった
インド途上のキリスト
 金井為一郎元訳 瀧江淳一新訳
 美装幀 B5判 250頁 価1900円 千250円
 若干23才で英国統治下のインドに単身赴任。60年余の生涯を献身し、現代のパウロと称された博士が、主イエスから啓示された奥義は何であったか。

新刊好評
 サトタル・アシラム指導者
 D・P・タイタス著
 植村俊雄著
「御国を来らせ給え」
 神の国に就ての研究
 A6判40頁定価二百円千70円
 スタンレーの後継者インドの
 タイタス師の名著

世界アシユラムの標語

(二) リント第一書十二章三節
(ピリピ書 第二章 十一節)

(三) 聖霊の啓導と充満
(四) 神の国の体験と献身
(五) 教会への奉仕と伝導

新刊書52頁 価三百円 70円
スタンレー博士に親しく指導を
受けた著者がアシユラムの五大
原則と守り方を平易に解説。

関西アシユラム報告

古河 治

1、組織
従来の中路鳴雄委員長、補佐の辻中昭一両師ご病気の為、昨年二月新委員会を構成した。実務委員が中心となり、委員長に古河治が選任された。

2、実務委員会

一九八八年一月より八九年二月まで十回開催。前半五回は第22回関西アシユラムに備えてのものであり、後半の五回は第23回(八九年九月一五、一六日に実施)の準備である。各回十名前後の委員が出席している。

3、関西アシユラム

第22回(八八年九月一四、一五)日於千里山シオンロッジ)の報告は、八九年一月一五日日本アシユラム65号をご参照下さい。

第23回関西アシユラムは、

八九年九月一五日(金・祝)午前11時より16日(土)正午まで、兵庫県三田市香下字銭岩関西学院千刈キャンパスにて「キリストへの明け渡し」と言う主題(ガラテヤ二章一九―二〇節)の下に行く。主助言者は土山牧蒔理事でありませう。

関東アシユラム報告

向山 自助

関東アシユラムは日本アシユラムと同様年四回の機関紙を発行して居ります。一年一度のアシユラムの為に隔月ごとに委員会が開かれて、祈りによって計画を検討され聖旨に添い度いと努め居り、その上一ヶ月前から連鎖祈禱に入るのであります。

さて今年是他からの助言者を願わないで、内輪ですることになりましたが、来年は日本アシユラム三五周年で大会をもつ予定ですから(全国的アシユラムが計画されます)それはそれとして、今年朝の静聴の時を連鎖祈禱が終る六時から自由な場所まで四〇分間各自でゆっくり守って頂き集って五〇分ち合いをします。ファミリーの時は年一度の家庭的なお集りですから、昨年は時間を短かく報告だけで終りましたが、今回は逆に長くして意見を述べ合う時と致しました。大いに恵まれ、祝される会にしたいと一生懸命です。

九月は都合の悪い方が居られる様ですが、幸い五月の連休に、バルナバアシユラムが開かれます。それに御参加下さい。私も参加します。

四国アシユラム報告

河野 修

I 組織。河野修(委員長) (印教歴)。
戸田義雄。中川昭。唐渡弘
宇都宮美江。中山直良
井上明(書記・会計)

II 活動

① 毎週月曜日に行なっている松山朝禱会では第一月曜日の祈禱主題に「アシユラム運動のために」を加えて祈ることになっているので、その後必要に応じて委員会を行っている。

② 第一九回四国アシユラム

期日 一九八八年九月22―23日

会場 松山済美会館

主題 「祈りの生活」

助言者 金 元治師

参加者 二三名

III 計画

第二〇回四国アシユラム

期日 一九八九年九月22―23日

会場 松山済美会館

助言者 土山牧蒔師

IV 課題

委員の補充

アシユラムの衆知徹底

財政の充実

他アシユラムの問題

九州アシユラム報告

山本 繁夫

(1) 歴史 スタンレージョーンズ博士によって始められ、その後、毎年一回つづけてきた。

(2) 組織 数名の実行委員によって、日時、会場、助言者、予算を決定し実行した。

(3) 日時 毎年十月中に行った。長らく二泊三日で行ったが、最近は一泊二日に変更し実施している。

(4) 会場 A 西南学院山の家(福岡) B 福岡女学院研修会場 C その他(黙想の家、他)

今年西南女学院研修会場(北九州)で開催の予定

(5) 助言者 実行委員会で選定し、本人へ依頼した。(従来は日本クリスチャン・アシユラム関係の方と、近江八幡アシユラム関係の方と、交互に迎えた)

(6) 経費 集会での献金と、有志の感謝献金によって支弁した。

(7) 現在の実行委員
山本繁夫(教団門司大里教会)
川野直人(バプ連盟田隈教会)
桐本恒雄(バプ連盟小倉教会)
金氏義憲(日キ教会小倉教会)
菅原寅夫(教団門司大里教会)

**世界アシラム60周年記念
第八回国際アシラム
来年六月・カナダで開催**

一九九〇年はスタンレーがインドでクリスチャン・アシラムを創始してより満60年を迎えるので、第八回国際アシラムは、その記念大会として、六月13-17日にカナダのハリファックス市で開くことになり、ゴールドン・ハンター師から招待状が来た。今日までエルサレム、インド日本、北欧、米、韓国などを廻ったが、次回にもわが連盟は多数の同志と共に参加したいと考へ、近日詳しい案内文を作製する予定。今から心積りを立てられるようお願いする次第である。

▼またこの年は日本アシラムが、守られるようになってから満35年に当るので、加盟地区の合同の下に、記念の全国アシラムを左の如く開くことにした。

全日本アシラム

日時・一九九〇年九月23-25日
会場・箱根アカデミー・ハウス
(神奈川県芦ノ湖畔)

招待助言者・D・P・タイタス師
(インド・サトタル主宰者)
各地区委員会にて今から祈りと御準備をお願い致します。

◆信友通信◆

本年もよろしくお導き下さいませようをお願い致します。本紙第64号の第一面に書かれた『現代教会の再改革』に同感いたしました。教会生活の味気なさに、身近かの人たちが遠ざかっているのが悩みですが、本年も主によって生かされていることを感謝していきたいと存じます。宜しくお願いします。

水戸市 菅原 昭子

○ 主の御名を崇めます。あの寒い夜にアシラムの精神に関する御講話を頂き、誠に有難うございました。「イエスが主である、というものは、私たちが主でない、ということなのです」とのお言葉は、簡単な真理でありましたが、身にしみて感じさせられ、あの夜以来、事ある毎に思い返し、思い深められておりますことを心から御礼申し上げます。奥田夫人はあれ以来殆んど欠かさずお出でになつており、スポンジが水を吸うような求道心にはこちらも初心に戻つて共に学ばされております。近く故国訪問の旅に上られますので、在京中に先生とお会いし、我々の小さな日本人教会の姿を報告してくれるでしょう。先生からの印刷物は復写して何人かに配っています。先生のお働きには神の特別なご恩恵が加えら

れていることを小生如き者にも感じられました。どうかそれを一人でも多くの愛する故国の人々に頒ち与えて下さる様に切に祈ります。まことにイエスは主であります。

ワシントン市 西岡 武夫

◎集会 予告

▼第二回バルナバ・アシラム
五月三日(水)―五日(金)
所・奥多摩古里・福音の家
主題・イエスは主である。
助言者・東京聖書学校 横山義孝師
申込・岡谷市長池小萩 石神勇

▼第27回関東アシラム
九月13日(水)―15日(金)
所・奥多摩古里・福音の家
助言者・委員長 向山自助師
申込先・小白川白山教会 新原迪

◎集会 報告

▼第20回城北アシラムは去二月11日(土)朝より池上ホーリネス教会で一日守り「光の子らしく歩け」の主題下に、島津、安藤、神山、有馬の諸師を通して主の導きを学び、49名の出席者一同恵まれた。

▼第13回城西アシラムは去三月21日(火)朝から八王子市北野キリスト教会で終日守り「新しい人」の主題下、湘江、植村、海老沢、満丸草村の諸師を通して主の導きを受け25名の参加者一同大いに満たされ感謝のうちに帰宅した。

◎献金 報告

地区分担 五万円 関東アシラム
賛助献金 二万円 城北アシラム
二万円 山本繁夫
一万円 石神 勇
一万円 河野 修
金計 十一万円也

◎個人消息

神山 良雄師 白内障の手術のため入院加療中、御全快を祈る。
白川 鄭二師 (一八三)今市市吉沢五七九一七、に転居された。

**スタンレー・ジョンズの遺著
海老沢宣道訳
神の然り**

価一〇〇円―二五〇円
主に一切を委ねた人生の証し

**アシラム生活の最良の友
アパ・ルーム**

(年6回刊行の日々の糧)
国際的、超教派的、靈的な読物
価200円―70円、年1,620円
発行所 (256) 小田原市国府津3-11
振替口座 (東京) 1-193834 アパ・ルーム
日本語版は創刊以来36年続行中

▼アシラムとは故スタンレー・ジョンズ博士がインドの退修方式を取り入れて創始されたキリスト教の新しい祈禱生活運動である。

東京都目黒区中央町1-21-10

碑文谷教会気付

日本クリスチャン・アシラム連盟

振替口座東京〇一四五五八番